
E I D アイト

夜宴うたげ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

E I D アイト

【Nコード】

N 4 9 3 2 Y

【作者名】

夜宴うたげ

【あらすじ】

「犀隸使い育成計画」

それはディザイアという侵略者に脅かされる地球でたったひとつの希望。

人間はディザイアに対抗すべく、犀隸と誓約を果たす。

そんな、犀隸使いを育成する学科に入った兄の背を追う少女の話。

ブローグ1

全身襪襦雑巾のようになった体で、見えているかいけないか曖昧な瞳を空にさ迷わせる青年は呆然としながらただ一人で漠然と考える。

俺は、どうし、たんだろ。

思考と身体と視界が噛み合わない。

周囲を見ようにも身体を動かすのがひどく億劫なようで、仰向けのまま微動だにしない。

仲間、無事、か？

青年の周りには似たように、呻きながら転がる仲間たちの姿がある。

解らない。

だが青年には見えない。

身体が動かないのもあるが、それとは別の要因もあった。

ただ、右目が熱い。

青年の右目は既に死んでいた。

まるで、そこだけ

炎を、埋め込んで、だみ、たいに。

痛みは既に熱さに変わり、青年の思考を焼ききる。

いや、全身が悲、鳴をあげ、ている。

当然だろう。既に青年の身体は死にかけだ。

そ、それに、酷く、眠い。

だがそれでも青年は闇に落ちる思考のなかで考えた。

最後に、あれだけでも……………。

思う先には、青年たちを殺しかけた元凶が立っていた。長く墨を流したような艶のある髪、赤い瞳、この焼けた大地に似合わないドレスを着た少女。

それを仰向けで逆さに見ながら、青年　　しかたはるか志方遙の思考は寸断された。

プロローグ2

ある科学者曰く、この地球が存在する場所には、他に二つの世界が同じ時間軸座標の上存在しているらしい。

互いに干渉せぬように、均衡を図っていたが、いつの間にか均衡は崩れた。

地球に協力し、人間に力を貸すモノ達を人は『セイレイ犀隸』と呼んだ。
セイソウカイ星霜界と呼ばれる世界に住む彼らは情報体であり、実体は持たない。
アイト人間と誓約を交わすことで、犀隸は初めて具現化することが可能

であり、誓約者に能力を与えることができたり、犀隸は自ら実体を得て敵と戦うことが可能となる。

地球と敵対し、地球に侵攻してくるのは、シャグランと呼ばれる
ディザイアというモノが住む世界。

彼らは犀隸と違い人間や動物と同じように姿形を持ち、人間と同じような人型もいれば、動物の姿をしているモノもあり、その姿は多種多様である。

人間以上の力を持ち、階級が上がれば上がるほどに恐るべき力を持つと言われている。

恐らくは、彼等こそ現代もまことしやかに囁かれる悪魔の起源となったものだろうとその科学者は語った。

これはそんな、犀隸使たちとディザイアの織り成す戦い。

世にも珍しい

二体の犀隸を使う少女は

どのような物語を紡ぐのか。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4932y/>

E I D アイト

2011年11月17日19時27分発行